

2025年度 秋季人権啓発行事

下記の要領で、人権問題に関する講演会を開催します。

一般の方も参加費不要でご参加可能となっておりますので、奮ってご参加ください。

※満席の場合はお席をご用意できない可能性がございます。あらかじめご了承ください。

10月1日(水) 第3時限 (13:00~14:30)	講演テーマ : 笹子トンネル事故と組織罰—事故遺族として思うこと— 概要 : 松本ご夫妻は、2012年の笹子トンネル天井板崩落事故でご令嬢を亡くし、事故の遺族として、事故調査や組織罰のあり方等を考える継続的な活動に取り組まれています。この講演では、大切な人を事故で喪うとはどういうことか、遺族であり続けるとは如何なることかについて、当事者としての思いを語っていただくとともに、重大事故に係る原因究明や再発防止の課題についてもお話しいたします。本講義は社会安全学部に入学生ばかりの1回生を対象とした必修科目であり、事故を単に客観的な分析対象としてのみ捉えるのではなく、被害や影響を受ける当事者の視点を踏まえることの重要性を新入生に啓発することを目的とします。 講師 : 松本 邦夫・和代 氏 (笹子トンネル事故遺族 組織罰を実現する会 副代表・会員) 場所 : 高槻ミューズキャンパス ミューズホール
12月19日(金) 第4時限 (14:40~16:10)	講演テーマ : スポーツと人間形成 概要 : スペイン・バルセロナにて育成年代の指導に従事されてきた経験を通じて、ご自身の国際的な舞台でのキャリアと実践をもとに「スポーツによる人間形成」についてご講演いただきます。スポーツの現場における人権教育の経験から、学校教育と社会教育の交差点におけるスポーツの可能性、子どもとの関わり方、「教えること」「育てること」の意味、そして「指導者、または教育者としての在り方」を、教育実践の枠を超えて問い直すレクチャーです。 講師 : 栗本 悠人 氏 (FC町田ゼルビア トップチームコーチ) 時間 : 14時40分 ~ 16時10分 場所 : 千里山キャンパス (教室調整中)

※実施場所は履修状況等の影響により、変更する可能性があります。最新の情報はイベントカレンダーにて更新いたしますので、お越しになる際は必ず事前にご確認いただけますようお願いいたします。https://www.kansai-u.ac.jp/ja/about/pr/events_calendar/2025/

2025年9月
関西大学

手話通訳、パソコン文字通訳を準備いたしますので、必要な場合は、開催日の1週間前を目処に学長課 (TEL:06-6368-1416(直通) Mail:gakuchohisho@ml.kandai.jp) へご連絡ください。